

2023 年シーズン強化方針

はじめに

2023 年シーズンは、2024 年パリオリンピックでのメダル獲得を目指す上で重要なシーズンとなる。2021 年東京オリンピック後の強化戦略を具現化し、2024 年パリオリンピックへの出場権獲得及び上位進出への足がかりを作るシーズンであると考え。同時に、次世代のオリンピック日本代表選手を育成するシーズンでもある。「パリオリンピックに向けた基本的な考え方」(JARA 発 2021-166 号 2021.10.27 付)及び 2022 年強化活動総括に基づき、以下の通り推進する。

Vision

競技力、普及、ガバナンスの全ての面で世界の強豪国となり、世界レベルでの大会における Final A 進出を目指し、最初のクォーリフィケーションである 2023 年シニア世界選手権においてパリオリンピックへの出場権を 1 種目以上獲得し、最終的な目標であるオリンピックでのメダル獲得へ向けての足がかりを作る。同時に、アジアにおける確固たるプレゼンスを達成するために 2023 年アジア競技大会で、前回大会を上回るメダル獲得を目指す。また、タレント発掘育成事業を強力に推進することで次世代のオリンピック選手の育成を行う。

Mission

- (1) 強化メソッドの浸透と継続的なトレーニングの実施
- (2) オープン種目及びスウィープ種目の強化
- (3) 組織力の強化
- (4) U23、U19 世代の育成及び強化
- (5) 国際大会への積極的な選手派遣
- (6) 新型コロナウイルス感染症対策

Objectives

1-1 日本代表選手及び所属団体における強化メソッド実施

選手育成のためには、同じトレーニングを継続的に行うことが近道である。トレーニングに関して様々な考え方があることは承知しているが、選手個人々のトレーニングが代表チームと所属団体とで異なることは、選手個人にとって有益に働くとは考えにくい。代表チームと所属団体で十分な協議の上、トレーニング方法（強化メソッド）について共有化を図る必要がある。そのための 1 つの方策として、サポートコーチ制度を設立している。コーチ人員不足の拡充という意味でも重要な方策ではあるが、強化合宿中

に代表チームのコーチと所属団体のコーチが議論を重ねることで、日本チームに合ったトレーニング方法を確立でき、それを共有することができる。サポートコーチ制度は、切れ目のない強化活動、次世代指導者育成、未来のナショナルコーチ育成の観点からも有用である。

1-2 代表チームの識別

これまで、日本代表チームは、世界選手権への派遣クルーを中心に強化を行ってきた。これだけでは、日本全体の強化が不十分となるため、強化体制を拡充させる。そこで、日本代表チームをA代表とB代表の2つのグループに分けることを考えている。A代表においては世界選手権、アジア大会、オリンピックへ向けた徹底強化を行い、B代表においては、アジア選手権など次世代強化育成アスリートの育成を目的とした強化を行う。また、サポートコーチ派遣や費用負担については各所属団体と協議を行いながら、各選手・コーチの国際経験を増やせるよう検討を進める。

2-1 オープン、スウィープ種目強化事業

2023年シーズンにおいては、パリオリンピック出場権獲得がかかる世界選手権に出場する選手の強化を最優先とする。また、アジア競技大会でのプレゼンスの確立やロサンゼルスオリンピック以降の日本代表選手育成のための事業としての次世代強化・育成選手強化を行い、さらなるオープン種目、スウィープ種目の強化を図る。その中で、選手層を厚くし、国際大会への参加を支援することで、次世代のオリンピック日本代表選手の育成を行う。

2-2 オープン種目におけるアジアの強豪国を目指す

オープン種目においては、一部の選手を除き、中国などのアジアの強豪国の後塵を拝しているのが現実である。世界へチャレンジする機会を増やし、B代表の国際大会への派遣を積極的に実施することで、世界及びアジアのレベルを実感することで選手のモチベーション向上を促せるようサポートする。

3-1 サポートコーチ制度の拡充

選手の所属団体からのサポートコーチを積極的に受け入れることで、代表チーム及び所属チームにおける継続指導を実現する。それにより、選手一人一人への代表チーム内及び所属チーム内における継続的なサポート体制が構築できると考える。また、これは次世代指導者育成という観点で、サポートコーチ経験者の中から、次世代の日本代表チームコーチを育成していきたいと考えている。

3-2 選手のコンディションに対する所属チームへのフィードバック

選手を派遣していただく所属団体に対しての選手のコンディションのフィードバックは必須であるが、これまで十分なフィードバックが行われて来なかった。その反省から、2023年シーズン以降は、選手のコンディションをフィードバックできるよう、所属団体との連絡を密に取りたいと考えている。

3-3 協会内組織連携

協会内には選手支援に関する様々な部署が有る。アスリート委員会、医科学委員会、パラローイング委員会などがそれに当たる。それらの委員会との横断的な連携により、選手にとってより快適なチーム環境を構築する。

4-1 継続強化

ロサンゼルスオリンピック以降の代表チームにおける強化を考えると、これまでのタレント発掘・育成事業の継続が重要である。U19 世代でのタレントの発掘を継続し、高身長、高フィジカルな選手の発掘を目指す。U23 カテゴリーまで育成した選手をスムーズにシニア世代につなげることは、協会にとって、最も難しい課題である。タレントとして活動する U23 世代の選手へのサポートを拡充させ、シニア、準メダルポテンシャルアスリートとなるまで、タレント育成事業としてサポートを行いたい。そこで頭角を表した選手に関しては、メダルポテンシャルアスリート (MPA) として認定し、継続的に強化し選手のメダル獲得まで繋げるべく、制度の制定を検討する。

4-2 所属団体との定期的なミーティングの実施

大学カテゴリーの活性化が U23 以降のカテゴリーの活性化には不可欠である。とはいえ、代表チームからの発信の多くは、公平性を期すため、Web 上での発信が中心となっており、十分な意志の伝達が出来ていない。各大学の代表者が所属する大学連盟との定期的なミーティングを実施することで日本代表チームにおける発信を全国の大学チームへ繋げられるよう努力する。なお、社会人チームとのミーティングも継続し、十分な意思疎通を図る。

5-1 アジア競技大会

現段階では、2023 年世界選手権に出場する選手を中心にアジア競技大会へ派遣することを検討している。世界選手権での成果を最優先するが、同時にアジアにおけるプレゼンス確立のためトップチームを派遣する。

5-2 国際レースへの積極的派遣

国際的なレースは、選手を育成するために重要なイベントであることは間違いない。同時に、選手個人、日本チーム全体の世界におけるランキングを明確にし、次世代育成を計画するためにも重要なイベントでもある。国際レースへの派遣に関しても積極的に行う。

6-1 新型コロナウイルス感染症対策

2020 年以降の日本代表チームにおける活動から、様々な感染対策方法について学んできた。罹患者がした場合を想定し、医科学委員会と連携し、トレーニングにおける感染対策、罹患後のトレーニング再開へのプロトコルの確立などを実施していきたい。

強化活動計画について

- (1) 前項の強化方針に基づき、日本代表候補選手のプロセスについては、2022年11月から2023年3月のSmall Boat Selection及びその後のシートレースに関しては、下表の通り実施する。
- (2) 2023年4月以降は選抜された日本代表候補選手（日本代表チームメンバー）を対象に、派遣する国際大会のスケジュール（現時点ではA代表：世界選手権、アジア競技大会、ワールドカップⅡ及びⅢ、A代表及びB代表：アジア選手権など）を勘案しつつ、強化合宿（含む、海外）を計画する。
- (3) なお、選考方針、毎月の各イベントの実施要領等については、確定の都度、通知する

【シニア】

事業	場所	期間
10月合宿	戸田ボートコース	10月24日(月)～10月28日(金)
11月合宿①	戸田ボートコース	11月1日(火)～11月11日(金)
11月合宿②	戸田ボートコース	11月21日(月)～12月2日(金)
12月合宿	戸田ボートコース	12月12日(月)～12月23日(金)
12月エルゴTT	各団体・個人	12月17日(土)～12月25日(日)
SKI合宿(任意)	長野県・木島平	1月9日(月・祝)～1月14日(土)
1月合宿	戸田ボートコース	1月15日(日)～1月26日(木)
2月合宿	戸田ボートコース	2月6日(月)～2月24日(金)
2月エルゴTT	各団体・個人	2月18日(土)～2月26日(日)
3月合宿	戸田ボートコース	3月1日(水)～3月15日(水)
SBS予選	戸田ボートコース	3月6日(月)
SBS	戸田ボートコース	3月16日(木)～3月18日(土)
3-4月合宿	戸田ボートコース	3月26日(日)～4月13日(木)
評価レース	未定	未定
海外強化合宿	未定	6月1日(木)～7月11日(火)
ワールドカップ第2戦	ハレーゼ・イタリア	6月16日(金)～18日(日)
ワールドカップ第3戦	ルツェルン・スイス	7月7日(金)～9日(日)
強化合宿	未定	7月24日(月)～9月2日(土)
世界選手権	ベオグラード・セルビア	9月3日(日)～10日(日)
アジア事前合宿	未定	9月中旬～
アジア競技大会	杭州・中国	9月22日(土)～10月8日(日) ※ボート競技日程は未定

【U23・WUG】

事業	場所	期間
12月エルゴ TT	各団体・個人	12月17日(土)～12月25日(日)
12月合宿	戸田ボートコース	12月8日(木)～12月21日(水)
1月合宿	戸田ボートコース	1月11日(水)～1月26日(木)
2月合宿	戸田ボートコース	2月4日(土)～2月20日(月)
2月エルゴ TT	各団体・個人	2月18日(土)～2月26日(日)
3月合宿	戸田ボートコース	2月27日(月)～3月10日(金)
SBS 予選	戸田ボートコース	3月6日(月)
SBS	戸田ボートコース	3月16日(木)～3月18日(土)
評価レース	未定	未定
強化合宿	未定	未定(4～7月を予定)
U23 世界選手権	プロプティブ・ブルガリア	7月19日(水)～23日(日)
WUG	成都・中国	8月6日(日)～8日(火)

※予定は変更となる場合があります。